

女性のつながりサポート事業【大阪市】

個別事業費	18,496 千円
交付金額	11,250 千円

地域の実情と課題

- ・大阪府における出産、子育て等による離職は、全国平均と比較して差は縮まっているが依然として下回る水準となっている。
- ・女性の雇用者に占める非正規雇用の割合は、大阪府・全国ともに6割弱にのぼり、男性の同じく2割強と比べると格段に高くなっている。

目的・目標

- ・孤独・孤立で不安を抱える女性や、様々な困難・課題を抱える女性に対して、コミュニケーションのきっかけとして活用できるSNS相談業務を行うとともに、これまで行政につながっていなかった女性に対する支援を行う。

【目標】

相談者アンケート「前向きな気持ちになれた」割合 75%

事業の特徴

- ・SNS相談やアウトリーチ
外出や支援窓口などへのアクセスが難しい状況にある女性に対し、アウトリーチ型支援にて、直接生理用品とともに相談窓口をリストにしたサポートガイドを渡したり、SNSを活用し幅広く情報を届ける。
- ・相談者を社会資源や支援とつなげる伴走型支援
相談者の困りごとや苦しみに寄り添い、課題を整理しながら励まし、一緒に考え、適切な支援・制度につなげる。

連携団体

- ・学校(大学・日本語学校)
- ・フードパントリー
- ・民間シェルター
- ・ひとり親家庭福祉連合会
- ・社会福祉協議会 等

事業の効果

- ・SNS相談(LINE)の3月末時点の友だち登録数は、2,160件、相談件数は1,511件(1日平均14.4件)
- ・相談を受けようと思った理由として、「LINEなら相談できるかもと思った」という回答が59.1%あり、LINE相談に一定のニーズあり。
- ・相談者に実施するアンケートにおいて、「相談して良かった」と回答した割合は81.2%と高い満足度。

今後の課題

つながりの希薄な女性を支援につなげ、孤独・孤立の軽減をめざすために、引き続き、各種の相談・支援等の情報へのアクセス機会のさらなる向上、自らSOSを出せない女性が利用しやすい工夫、的確な実態把握と分析を反映した信頼関係の形成を図る必要がある。

事業の概要

1 実施期間

令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 実施事業者

一般財団法人 大阪男女いきいき財団

3 実施概要

(1) SNSを活用した相談事業

「大阪市女性のつながりサポートLINE相談」

実施期間: 令和5年4月2日(日)～

令和6年3月31日(日) 全105回

(令和5年12月31日(日)、令和6年1月3日(水)除く)

毎週水曜日: 14時～20時 日曜日10時～16時

▶友だち登録者数: 2,160件

▶相談件数: 1,511件

(2) 生理用品の提供

相談を端緒とし、相談支援充実の一環としての生理用品の提供

▶提供物

生理用品(28個入)5,000パック

関連品: 紙袋・相談窓口案内リーフレット

▶提供場所

区役所(生活困窮者自立支援窓口)

大阪市立男女共同参画センター

子ども・子育てプラザ

民間シェルター 等

(3) アウトリーチ型支援

行政からの必要な情報が届いていなかったり、相談に至らなかった女性を対象

▶大学・フードバンク・民間シェルター 等

(4) ピアサポート支援

ファシリテーターを配置し、参加者の自尊感情の回復、人や支援とのつながりの回復

▶全6回実施 延べ33名参加

(5) 専門相談

SNS相談及び対面にて実施

▶法律相談、からだの相談、労働相談、マネー相談
全8回実施 延べ65名参加

【相談案内ポスター】

大阪市 おおさかし じよせい
令和5年度大阪市女性のつながりサポート事業

LINE 大阪市女性の
つながりサポート LINE 相談

ここに相談したら
よいのかわからない...

不安な気持ちを
はさだしたい...

悩みやお困りごとをひとりで抱え込んでいませんか？
ひとりで悩まず、お気軽にご相談ください。

相談日時 毎週水曜日 14時～20時
毎週日曜日 10時～16時
※休年度(12月29日～1月3日)は除く

対象 大阪市内在住・在勤・在学の女性

ぜひ
ご利用
ください！
※お一人1回
(1パック)
【大阪市立男女共同参画センター(テレオ大阪)】
さまざまな相談のある方へ、相談窓口の案内とあわせて必要とされる方に
生理用品をお貸ししています。
【大阪市立男女共同参画センター(テレオ大阪)】
さまざまな相談のある方へ、相談窓口の案内とあわせて必要とされる方に
生理用品をお貸ししています。

つながりサポートサロン
同じ悩みを抱える女性が、安心して悩みや不安について話せる
サロン形式のグループワークです。
参加費無料、途中参加も途中退室もOK。お気軽にご参加ください。

専門相談 (LINE 相談 / 対面相談)
弁護士による法的なアドバイスを受けられる法律相談
産婦人科による産後のケアや産後の生活などについてのマナー相談
ファイナンシャルプランナーによる生活費や貯蓄などについてのマネー相談
社会福祉士による仕事や生活のトラブルについての労働相談
をLINE または対面相談にて実施します。

* 日曜、月曜は、ホームページをご覧ください。

主催: 大阪市
実施主体: 一般財団法人大阪男女いきいき財団

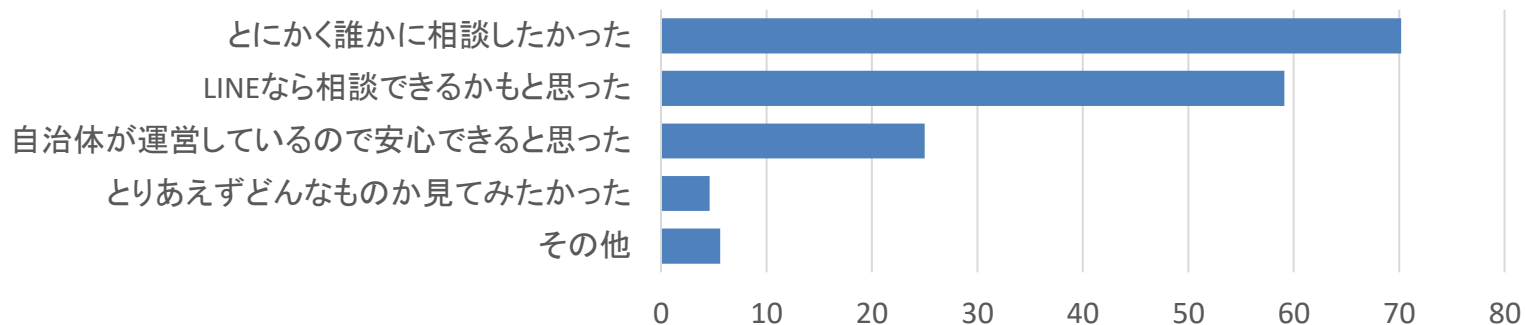
一般財団法人大阪男女いきいき財団
TEL: 06-7656-9040 (火～日、月曜日は休)

ホームページ: <https://dangio.com/line/>
QRコード

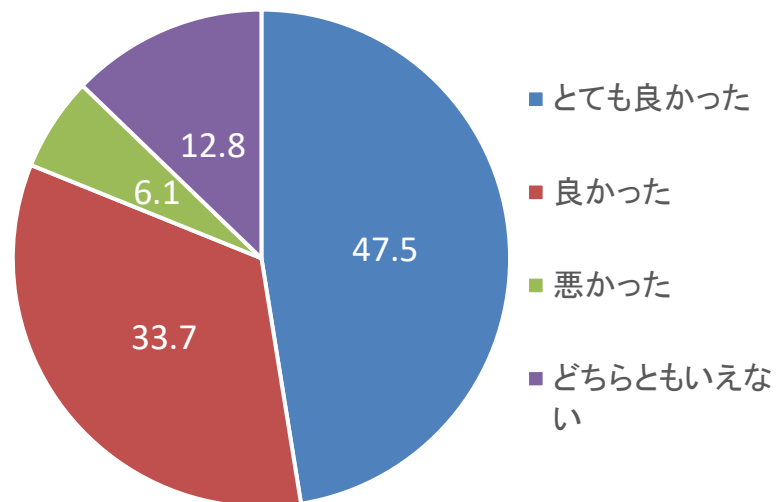
4 「大阪市つながりサポートLINE相談」アンケート結果

① 相談を受けようと思った理由

最も多かったのが、「とにかく誰かに相談したかった」(70.2%)で、「LINEなら相談できるかもと思った。」(59.1%)と続いている。



② 相談の満足度



③ 相談を受けて前向きな気持ちになったか

